



British Hills 客室・施設利用のご案内

ブリティッシュヒルズは、中世の荘厳な雰囲気漂わせるマナーハウスを中心に12～18世紀の英国民家(宿泊棟)が点在する街並みを再現した本物にこだわった宿泊施設です。訪れるイギリス人から「イギリスよりもイギリスらしい」とお褒めいただき、優雅で気品あふれる空間をご提供しております。

施設のご利用にあたっては、以下の事項をご参照下さい。

施設の特徴:

当施設はクイーンズ・イングリッシュと英国文化を多くの方に体験していただくための施設です。利用者の中には「語学研修」を目的とした学生団体も滞在しております。一般宿泊のお客さまには学生との共存宿泊施設であることをご理解いただきますようお願い申し上げます。



エアコンと暖房設備:

ブリティッシュヒルズは標高1,000メートルの高原に位置しており、スコットランドにも似た気候や四季の移ろいが体感できます。高原とはいえ真夏は過ごしづらい湿度、気温になることもあります。客室全室にはエアコンが設置されております。冬は積雪が2メートル近くになり



ますので、客室の暖房設備はお客さまご自身で温度設定できるよう完備されております。

夕食時のドレスコード:

メインダイニングで夕食を召し上がる際は「ドレスコード」がございます。男性の方は上着の着用、女性の方には、カジュアル過ぎない装いでご入場ください。(上着をお持ちで無い場合は、レセプションにてお貸出いたします。)夕食は、シェフが四季折々の旬の素材を盛り込んだフルコースディナーをご用意しております。



オリジナルマント:

客室には防寒用マントが備え付けられています(6月～9月を除く)。施設内の往来の際はご自由にお使い下さい。尚、チェックアウト時は必ずお部屋のクローゼットに返却の上ご退出下さい。



客室のカギ:

客室の鍵は、英国ボーダーオーク社特製の17世紀の錠前とキーです。季節による乾燥、湿度、温度によってうまく開閉できないことがあります。キーの開閉の不具合や、紛失の際はレセプション(内線9)までご連絡下さい。



バリアフリーに関して:



ヴィクトリア時代の英国荘園領主の館(マナーハウス)を当時のまま再現しているため、バリアフリー対応にはなっておりません。車イスのご利用にはご不自由をおかけします。

客室窓の開閉:



英国カントリーハウスの雰囲気を実感していただくため、客室の窓もアンティーク様式の建材を使用しております。お部屋を空ける際には、客室の窓は必ずお閉めいただけますようお願いいたします。

喫煙場所:

喫煙のお客さまは、喫煙指定場所での喫煙をお願いいたします。



ペット:

ペットを連れてのご入場はお断りしております。

客室防音設備:

カントリースタイルと時代考証に基づいた建築特性を生かすため、防音・遮音設備が行き届いておりません。あらかじめ、ご了承下さい。

携帯電話:

施設の立地条件により、キャリアによっては電波が弱く、繋がりにくくなっております。マナーハウス、またはアスコットティールーム前に設置している公衆電話をご利用下さい。施設内はWi-Fi接続が可能です。

(2019.7.31)